

HIMARAYA

第48期

中間報告書

2022年9月1日～2023年2月28日

金華山山頂、岐阜城天守から望む長良川（岐阜県岐阜市）

株式会社 **ヒマラヤ**

【証券コード 7514】

株主の皆様へ



株式会社ヒマラヤ
代表取締役会長兼社長

小森 裕作

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループ2023年8月期(当社第48期2022年9月1日～2023年8月31日)の中間決算を行いましたので、ここにご報告させていただきます。

1. 当中間期の日本経済の動きについて

当第2四半期連結累計期間(2022年9月1日～2023年2月28日)における我が国の経済は、行動制限や海外渡航制限の緩和が進んだことにより、社会活動に改善の兆しが見られました。一方、不安定な海外情勢の継続、世界的な金融引き締めに伴う為替の変動などにより、物品・サービスの値上げの傾向が顕著となり、今後の国内経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、社会活動の正常化が進むとともに、スポーツ活動への制限も軽減されておりますが、物価上昇による消費の落込みやコスト上昇の影響が顕在化してきております。また、天候については、冬場の降雪には恵まれたものの、気温の変動幅が大きかったことなどから、防寒系衣料を中心にアパレルへの需要が高まりにくい環境となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、新規出店、主力の既存店舗のリニューアル等、中長期的な視点に立ったリアル店舗の販売基盤の強化に取り組んでまいりました。特に、最大の拠点である岐阜市江添は、スポーツ本館の全面リニューアル、アウトドア専門店の新設により、既存のゴルフ本店と合わせて国内最大級の規模の体験型スポーツショップエリア

となりました。また、西日本エリアにおける旗艦店の八幡西店の全面リニューアルやゴルフ専門店の出店を行う等、中期経営計画の重点戦略も着実に実行してまいりました。加えて、不確実性の高い環境に対応するためのデジタル領域強化やEC事業拡大のための施策につきましては、優先順位を高めて注力しております。

売上高は改装店、新店ともに好調な滑り出しとなり、既存店も堅調に推移し、EC事業においても、販売力強化に努めたことにより、前年同期を上回る結果となりました。

2. 出退店の状況について

出退店の状況については2店舗を出店、2店舗を閉店いたしました。2023年2月末時点で当社グループの店舗数は全国で95店舗、売場面積は207,834㎡であり、前年同期比で店舗数は2店舗減、売場面積は1,313㎡減となりました。

3. 当中間期の業績について

商品別の売上動向としては、一般スポーツ用品は、部活動をはじめとする様々なスポーツ活動の正常化による市場回復が進んでおります。また、アウトドア用品はアウトドアアパレルやトレッキング需要が高い水準を維持しており、ゴルフ用品についても活況な市場環境が継続しており、それぞれ好調に推移しました。スキー・スノーボード用品は降雪に恵まれたシーズンとなったことから、前年に引き続き好調な

推移となりました。一方、売上総利益は、気温動向の影響を受けたアパレル、需給バランスの調整段階にあるキャンプ用品の在庫削減を進めたことにより、低下いたしました。

販売費及び一般管理費については、新店出店、既存店舗の大規模リニューアルに関連する費用負担に加えて、リアル店舗の光熱費を始めとするコスト上昇の影響を受けながらも、経費の削減活動に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は売上高29,406百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益1,021百万円(前年同期比10.7%減)、経常利益1,080百万円(前年同期比19.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益831百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

4. 連結業績予想について

2023年8月期の連結業績予想につきましては、現在のところ、2022年9月27日に発表いたしました業績予想を据え置いております。今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

これからも社員一同精一杯努力を続けてまいりますので、今後とも株主の皆様には、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

詳しくは当社ホームページ
「IRデータ」をご覧ください

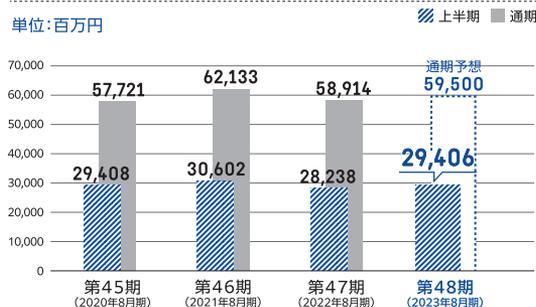


売上高

29,406百万円

前年
同期比 104.1%

単位:百万円



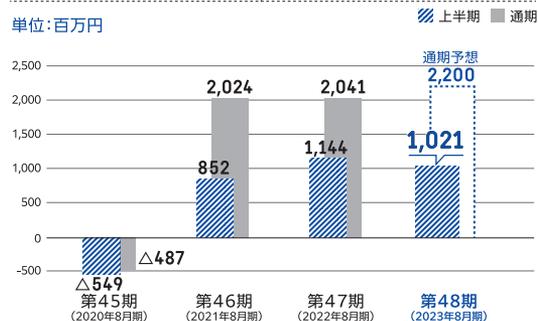
※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第47期連結会計期間の期首から適用しております。

営業利益または営業損失(△)

1,021百万円

前年
同期比 89.3%

単位:百万円

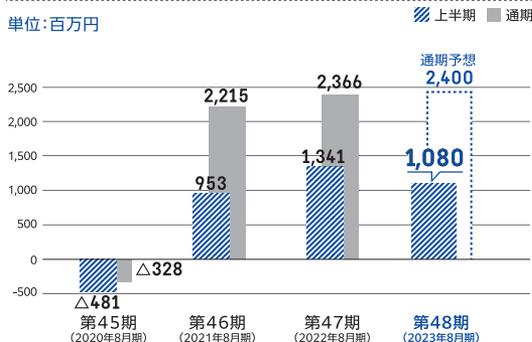


経常利益または経常損失(△)

1,080百万円

前年
同期比 80.6%

単位:百万円

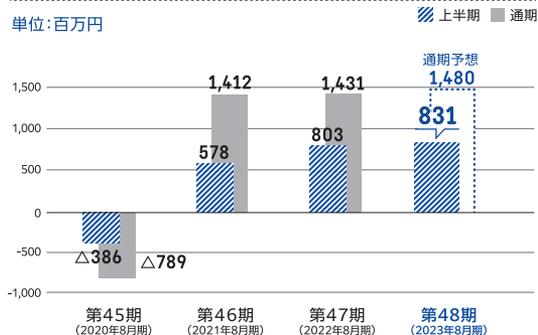


親会社株主に帰属する当期純利益または当期純損失(△)

831百万円

前年
同期比 103.5%

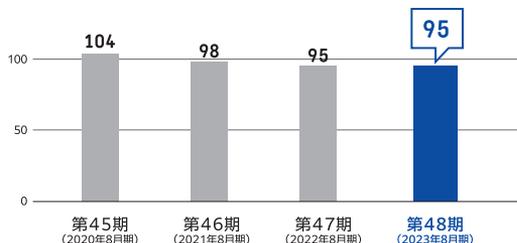
単位:百万円



店舗網 (2023年2月28日現在)

■ ヒマラヤ店舗数の推移

単位:店舗



ヒマラヤ
95店舗

最新の店舗網は
当社ホームページをご覧ください。



■ 新規出店案内

2023年4月28日(金) 3店舗同時グランドOPEN !

ゴルフ福岡糟屋店



〒811-2304
福岡県糟屋郡粕屋町仲原2650-1
TEL 092-623-1610
営業時間/10:00~20:00
取扱いカテゴリー/ゴルフ

コムボックス大分店



〒870-1133
大分県大分市宮崎696-1
TEL 097-568-8670
営業時間/10:00~21:00
取扱いカテゴリー/スポーツ・アウトドア

エルエルタウン岡崎店



〒444-0201
愛知県岡崎市上和田町字南天白5-1
TEL 0564-55-0860
営業時間/10:00~21:00
取扱いカテゴリー/スポーツ・アウト
ドア・ウインター(冬季のみ)

NEW
CONCEPT

アウトドア、スポーツ、ゴルフ 3つの専門店 国内屈指の体験型スポーツショップエリアが岐阜に誕生!



実際にキャンプも可能な芝生エリアを併設するアウトドア専門店「HIMARAYA OUTDOOR GIFU」が新規オープンしました。隣接する当社の旗艦店「ヒマラヤスポーツ本館」は体験型設備や機能を強化してリニューアルオープン。シミュレーション試打室の充実した「ヒマラヤゴルフ本店」を加えた3つの専門店が一つのエリアに結集。総売場面積3,400坪(約11,200㎡)を超える国内屈指の体験型スポーツショップエリアが誕生しました。

HIMARAYA OUTDOOR GIFU

『体験』をテーマに2カ所の芝生エリアを店舗に併設する、キャンプ用品を中心としたアウトドア専門店です。こだわりのキャンピングギア、アパレルに加え、バックラフトやカヌーなどアクティビティの品揃えも充実。芝生エリアでは実際のキャンプ場と同じ環境でさまざまな体験が可能です。また、アウトドアセレクトショップ「崑 KURA HOLIC」(クラホリック)が店舗内に移転オープン、『自然に生きる。かっこよく生きる。』をコンセプトに、ライフスタイルをより楽しく、快適にするブランド、商品をご提案いたします。

体験! 【芝生エリア】



テント設営の際のペグ打ち、ロープの張り方やポールの立て方などはもちろん、テント内の地面の感覚、風や光の入り方などが実際に体感できます。さらに、従来の屋内型店舗では不可能だった、ランタンや焚火台といった火器類の試用も可能。火おこしや、薪への着火、夜間でのランタンの明るさ確認など、実際のフィールドでなければ再現が難しかった感覚がリアルに体験できます。また、エリアの一角には世界的建築家の隈研吾氏とスノーピークによるトレーラーハウス「住箱」を設置、炊事棟をイメージした水場も併設いたしました。

ヒマラヤスポーツ本館

当社店舗の中で最大の売場面積を有する旗艦店として、1991年のオープンよりご愛顧いただいています。今回の改装では、キャンプ用品を中心としたアウトドア用品売場の新店舗への移動に伴い、野球、サッカーなどのスポーツ用品、スキー、スノーボードなどのウインタースポーツ用品などの売場を拡大。同時に最新の分析機器や設備が充実、岐阜市の長良川沿いにあるランニングコースを模した「mini高橋尚子ロード」も店内に登場するなど、体験提案型の店舗へと進化いたしました。

体験！【野球コーナー】



国内屈指の品揃えに加え、「ミズノ認定エキスパートリペアマン」を筆頭に、しっかりとした加工技術を持つスタッフが在籍し好評の野球コーナー。今回のリニューアルではさらにパワーアップし、売場の中に縦10m×横11mの大型室内練習場「HIMARAYA LAB」(ヒマラヤ ラボ)を新設しました。野球・ソフトボールの3Dトラッキングシステム「RAPSODO BASEBALL」、バッティング解析システム「MIZUNO BLAST BASEBALL」などの最新機器を導入し、商品選びに科学的な測定データをご利用いただけるだけでなく、クリニックでの効果的な技術向上もサポートいたします。

体験！【サッカーコーナー】



スタジアムをイメージした売場に競技用の人工芝を敷きつめ、体験型コーナーとして実際のプレー環境を再現。新設されたブランドごとのシューズコーナーは、スパイク、トレーニングシューズはエントリーモデルからトップレンジモデルまで240品番2,000点以上、ジュニアモデルも150品番1,200点以上と豊富な品揃えです。また、ミズノ・モレリアステーションでは限定品ラインナップに加え、実際にボールを蹴ることができる「試履サンプル」も豊富に用意。ストリートサッカーで使われている「パレットパナケージ」内ではボールを蹴りながら動作時のフィット感や履き心地を確認できます。

ヒマラヤゴルフ本店

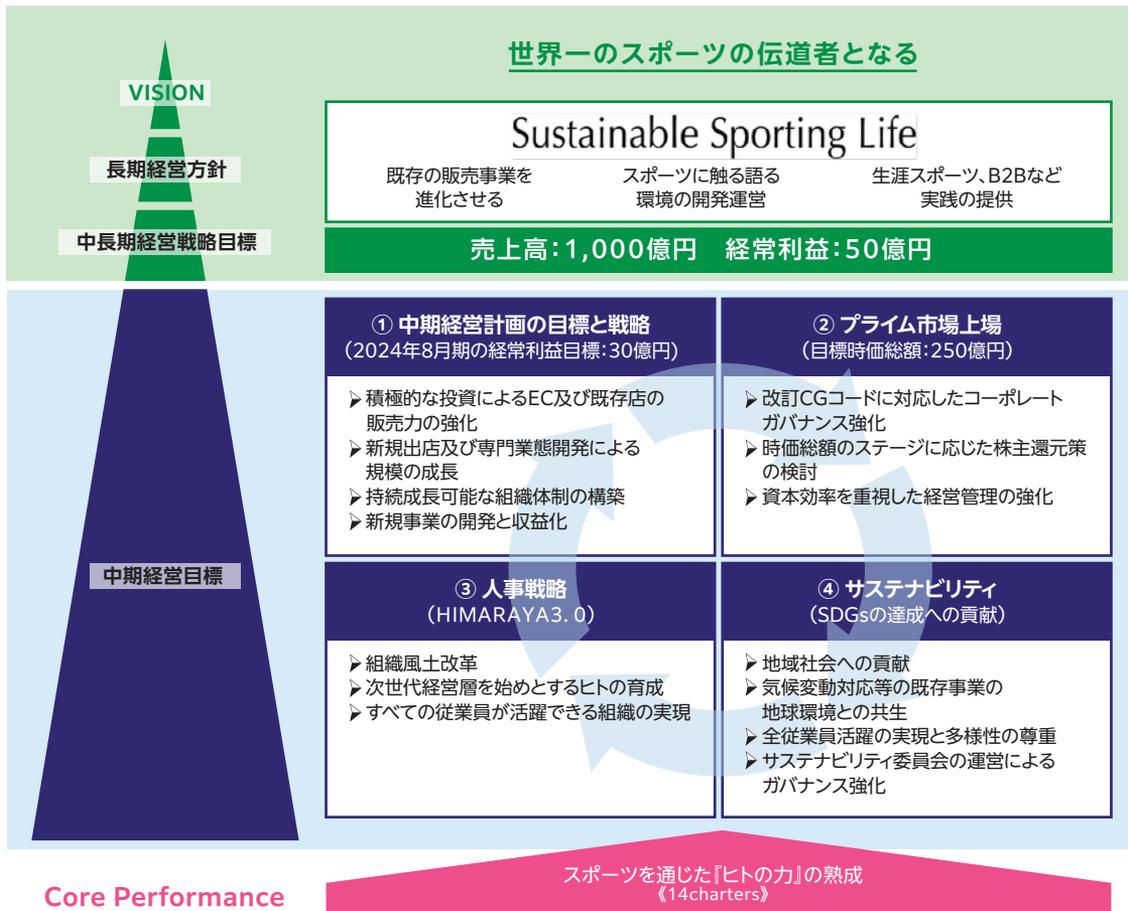


西日本最大級のゴルフ専門店。計測器を完備した4打席のシミュレーションゴルフ試打室をご用意し、経験豊かなスタッフがデータを元に最適なクラブ選びをサポートいたします。ゴルフのワクワク感や楽しさがギッシリつまった売場となっています。

中期経営計画

当社は、経営ビジョンである『世界一のスポーツの伝道者となる』を実現するために策定した長期経営方針をもとに、2022年8月期を開始年度とした中期経営計画を発表いたしました。

中期経営目標の全体像



ヒマラヤの持続可能な社会実現への取り組み

当社は「地球環境の改善と保全を意識した生活をする。そして、そのなかでスポーツが持つポジティブな価値を楽しみ、活用していくことが、豊かな生活の実現につながる」という考え方に基づくライフスタイルを「Sustainable Sporting Life」(「サステナブル・スポーティング・ライフ」)として定義しています。

この広がりをサポートし、豊かな社会と地球環境の創造に貢献していくことで、持続的な成長を目指すことを中長期の基本方針としております。

当社のサステナビリティに関する3つの重要課題 IMPORTANT ISSUES

当社では、これまでの社会や環境に対する貢献活動をベースに、当社の事業活動、およびこれを取巻く環境、ステークホルダーの観点から分析・検討を行い、コーポレートガバナンスの強化とともに、今後、取り組んで行くべき3つの重要課題を設定しました。

重要課題 01 「Sustainable Sporting Life」の浸透

地球環境の改善と保全を意識した生活とスポーツを融合させた豊かなライフスタイルの発信を行っていきます。

- スポーツイベントや施設運営などを通して「Sustainable Sporting Life」(「サステナブル・スポーティング・ライフ」)の発信
- 遊休施設の再利用など、環境に配慮したスポーツ、アウトドア施設の企画・運営

重要課題 02 既存事業の地球環境との共生

事業を構成する様々な要素について改善可能性を追求し、自然との調和、環境へのストレス低減へつなげていきます。

- レジ袋を地球環境に優しい素材へ変更
- 自社ブランド商品の簡易包装化
- 本部、店舗における省エネ推進
- 物流の効率化による排気ガスの減少
- 廃棄予定商品の削減や再利用の推進
- DIGITAL化推進によるペーパーレス化

重要課題 03 全従業員活躍の実現と多様性の尊重

すべての人が目標に向かって、その個性を発揮できる「はたらく場」を作っていきます。

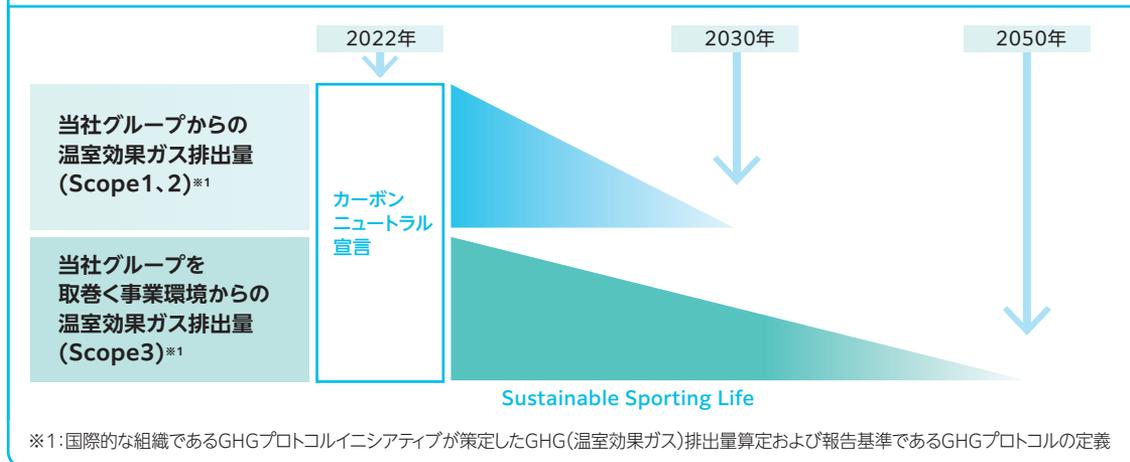
- 努力が報われる評価
- 次世代経営層を始めたすべての従業員の教育・育成
- 主体性の促進
- ジェンダー格差のない活躍推進
- ワーク・ライフ・バランスの実現
- スポーツ参加環境整備による健康増進

当社は下記の6つの項目をSDGsの目標達成の重点項目として取り組んでおります。

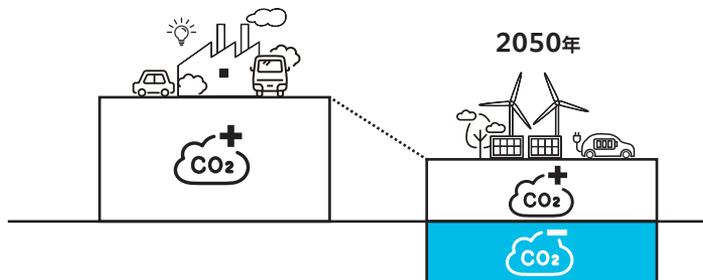


2050年までに温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指す政府の宣言を受け、当社グループもスケジュールを策定し取組んでいます。

カーボンニュートラル宣言実現に向けたスケジュール

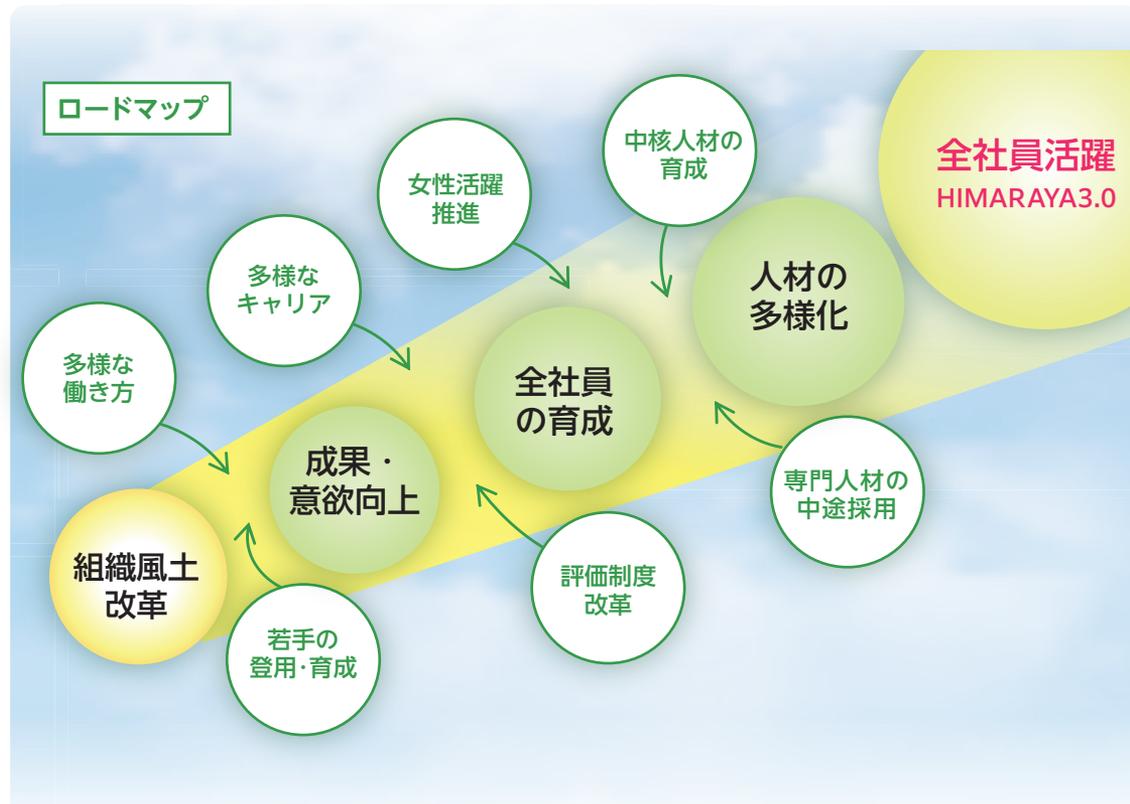


2050年までに温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルのイメージ^{※2}



※2: 「排出量を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

当社は、すべての従業員の活躍と多様性の尊重を目指し、ジェンダー格差のない人材の登用、教育を通して会社全体の活力の醸成に取り組んでいます。



当中期経営計画の経営目標である人事戦略「HIMARAYA3.0」は、すべての従業員をスキルとマインドの両面から公正に評価し、各人の能力発揮の機会の提供と、教育・研修制度の充実によって人の育成を図ることを基本方針としています。その一環として評価制度を刷新し、これに連動した報酬制度の見直しによって業務成果の公正な測定を行うことで組織風土改革を推進し、すべての従業員が活躍できる組織の実現につなげていきたいと考えています。

また、人の多様性を尊重する組織の実現に向けて、これを支える人事制度や社内環境の整備、キャリアパスの多様化に向けての対応を行うとともに、各人の個性を尊重した社風の醸成にも取り組んでまいります。

「NEOキャンピングパーク」の管理運営が決定

2021年よりスタートした官民連携によるキャンプ場運営。取組みを始めるきっかけとなった岐阜県揖斐郡池田町にある「大津谷公園キャンプ場」はキャンプ場の有料化に関する実証実験からのスタートであったものの、当社による一連の取組みが評価されたことを受け、2023年4月からは指定管理者制度に基づき向こう5年間にわたり当社が運営することになりました。

池田町での実績を基に他の地方自治体が公募する指定管理施設について応募を進めた結果、岐阜県本巣市が所有する「NEOキャンピングパーク」についても当社が管理運営することになりました。

■ 大津谷公園キャンプ場



公式ホームページ

大津谷公園キャンプ場



NEOキャンピングパーク



■ NEOキャンピングパーク



HIMARAYA OUTDOOR GIFU 体験イベントを継続的に開催

HIMARAYA OUTDOOR GIFUでは、2022年11月25日(金)のオープン以降、「体験」をテーマに多彩なイベントを継続的に開催しています。

これまでもお子様からご年配のお客様まで、幅広いお客様にご参加いただき、当社の新しい取組みに共感していただきました。これからも、さまざまな「体験」を提供できるイベントを継続的に開催してまいります。

[主な開催イベント]

- ① ガチャガチャイベント
- ② レザークラフト&キャンドル作成体験
- ③ 餅つき体験
- ④ 焚火トークイベント
- ⑤ キャンプ×EV(TESLA)イベント



SDGsキッズスタートアップアドベンチャーに参加しました

2022年10月1日(土)~2日(日)



当社はSDGsをベースにした「世界のミライ」を学び体感するアウトリーチ型教育啓蒙事業の企画趣旨に賛同し、「SDGsキッズスタートアップアドベンチャー」をサポートしました。

当日は『ヒマラヤ授業』と題して、「カーボンニュートラル」や「ヒマラヤSDGs」の講義を実施し、未来に向けて大切なことを子どもたちに学んでいただきました。子どもたちは自分たちが大人になる頃の世界を想像し、今取り組むべき課題を真剣に考え、最後は「自分ができるSDGs」を宣言しました。これからも将来を担う子どもたちに大きな影響を与え、目標の創造につながるイベントに協力してまいります。



ドッジボールスピードコンテスト in 相模原古淵店

2022年12月3日(土)～4日(日)



2022年3月に神奈川県にオープンした相模原古淵店の認知度向上を目的とした「ドッジボールスピードコンテスト」を開催しました。ドッジボールは相模原市に根付いているスポーツで、当日は多くのプレイヤーが訪れ、投げるスピードを競い合いました。

また、ゲストにドッジボール日本代表選手の小林元さんを含めたABLAZE相模原の選手5名をお招きし、経験者には本格的な指導、初心者には楽しくボールに触れ合ってもらうなど充実した講習をしていただきました。



第19回 ヒマラヤ杯フットベースボール大会

2022年10月22日(土)～23日(日)



愛知県岡崎市で小学生女子を対象とした第19回ヒマラヤ杯フットベースボール大会を開催いたしました。地域に根付いているスポーツ「フットベースボール」を通じて、子どもから大人まで皆が触れ合える地域交流の場として毎年開催しております。コロナ禍の影響もあり参加チームは例年より少なかったですが、以前と変わらず熱戦が多数繰り広げられました。笑顔あり、涙あり、感動ありで盛り上がる中、「丈山Peace」チームの初優勝で大会は幕を閉じました。大会会場には関係者を含む1,000名を超える人々の来場があり、応援や歓声が行き交う、活気ある大会となりました。



ヒマラヤ野球アドバイザー山北茂利監督が率いるドラゴンズジュニアをサポート



岐阜・愛知・三重・静岡県内の小学生を対象とした「中日ドラゴンズジュニアチーム：ドラゴンズジュニア」を9年連続でサポートいたしました。また、今年は監督にヒマラヤ野球アドバイザーの山北茂利が就任しました。

セレクションで選ばれた選手は、憧れの中日ドラゴンズの選手と同じユニフォームを着て、山北監督の指導の下、大好きな野球を存分に楽しみました。2022年12月に開催された「NPB12球団ジュニアトーナメント」では残念ながら満足いく結果は得られませんが、この挑戦がきっと未来の笑顔につながると確信しています。「ヒマラヤがサポートしたドラゴンズジュニアチームに所属していました」と話すプロ野球選手が現れることを夢見て、今後もスポーツを通じて青少年の健全育成に努めてまいります。



©中日ドラゴンズ

2023年4月4日リリース

INFORMATION

[ヒマラヤアプリ登場]

お買い物をもっとお得に!
もっと便利に!!



特徴
1

ヒマラヤポイント

全国のヒマラヤ店舗、ヒマラヤオンラインストアでのお買い物
で貯まるポイントです。年間の購買金額に応じた会員ステ
ージごとにポイント付与率が変わります。

特徴
2

バーコードスキャン

店頭でバーコードスキャン機能を使用することで、より詳しい商品
情報を確認できるだけでなく、店舗の在庫状況も一目瞭然となり
ます。万が一店舗の在庫が切れていても安心、全国のヒマラヤ店
舗やオンラインストアの在庫も確認できますので、その場でご注
文いただければ、最短翌日には、お客様のお手元へのお届けが可
能となります。

特徴
3

店頭受取サービス

オンラインストアでの注文、店頭での受取は送料無料でご利用
いただけます。

特徴
4

デジタル会員証

各種情報をわかりやすく一覧で表示、会員証を提示するだけで
お持ちのクーポンをスムーズにご利用いただけます。

特徴
5

PUSH配信

会員様一人一人にあったお得な情報を配信いたします。

ヒマラヤアプリの
ダウンロードは
こちらから

iOSの方



Androidの方



※AppleとAppleのロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

■ 会社データ

商 号 株式会社ヒマラヤ
(HIMARAYA Co.,Ltd.)
代 表 者 代表取締役会長兼社長 小森 裕作
証 券 コー ド 7514
(東京証券取引所プライム市場および
名古屋証券取引所プレミアム市場上場)
本店所在地 〒500-8630
岐阜県岐阜市江添1丁目1番1号
TEL 058-271-6622(代表)
ホームページ <https://www.hmry.jp/>
設 立 1991年
資 本 金 2,544百万円
従 業 員 数 720人(単体)

取 締 役 (2023年2月28日現在)
代表取締役会長兼社長 小森 裕作
取締役 小森 一輝
取締役 後藤 達也
取締役 三井 宣明
取締役 川村 祥之
取締役 今井 美香(社外)
取締役(常勤監査等委員) 早川三根夫(社外)
取締役(監査等委員) 都筑 直隆(社外)
取締役(監査等委員) 伏屋 喜雄(社外)
取締役(監査等委員) 鈴木 友美(社外)

執 行 役 員 (2023年2月28日現在)
執行役員 徳永 大道

■ グループ企業の状況

会社名 コアブレイン株式会社
資本金 100百万円
当社の議決権比率 100%
主要な事業内容 フルフィルメント事業

■ 株主メモ

株 式 の 状 況 発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式総数 12,320,787株
株主数(2023年2月28日現在) 14,187名
単元株式数 100株
事 業 年 度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月開催
基 準 日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当金 毎年8月31日
中間配当金 毎年2月 末日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公 告 の 方 法 公告の方法は電子公告であります。ただし、やむを得ない
事由により電子公告をすることができない場合は日本
経済新聞に掲載いたします。
(ホームページアドレス <https://www.hmry.jp/>)

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電 話 照 会 先 0120-782-031(フリーダイヤル)
インターネット <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
ホームページURL

【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出および照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

HIMARAYA



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。



この報告書は石灰石から生まれた
新素材 LIMEXでつくられており、
水資源の利用を抑えています



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。